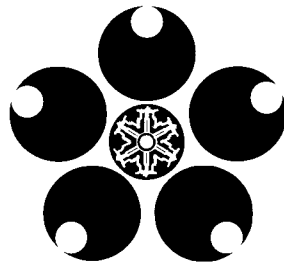


令和 7 年 度

# 定 期 総 会

塩釜地区統一防火標語

「火の始末 気に掛け声掛け 再確認」



塩・防・安・協

桜の花びらは二市三町をあらわし  
消防のマークを囲んで団結  
ひろがりをあらわしております

全国統一防火標語

「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」

危険物安全週間推進標語

「危険物無事故へ挑むゴング鳴る」

期 日 令和 7 年 5 月 28 日（水）

場 所 ホテルグランドパレス塩釜

**塩釜地区防災安全協会**

# 次 第

## 1 開 会

## 2 表 彰 令和 7 年度優良事業所等

## 3 開会挨拶 塩釜地区防災安全協会 会 長 阿 部 建 夫

## 4 祝 辞 塩釜地区消防事務組合消防本部 消防長 星 和 彦

## 5 議長選出

## 6 議 題

- (1) 議案第 1 号 令和 6 年度事業報告について
- (2) 議案第 2 号 令和 6 年度収入支出決算について  
会計監査報告
- (3) 議案第 3 号 令和 7 年度事業計画（案）について
- (4) 議案第 4 号 令和 7 年度収入支出予算（案）について
- (5) 議案第 5 号 設立 30 周年記念事業（案）について
- (6) 議案第 6 号 役員（補欠）改選（案）について

## 7 閉会挨拶 塩釜地区防災安全協会 副会長 米 澤 彰

## 8 閉 会

# 令和7年度優良事業所等表彰名簿

## 1 事業所表彰 12事業所 防火管理部会 7事業所

(敬称略)

No.	市町別	事業所名	所在地
1	塩竈市	株式会社サンデー塩釜店	塩竈市新浜町二丁目1番35号
2	//	学校法人 東園寺学園 塩釜第二中央幼稚園	塩竈市芦畔町13番51号
3	多賀城市	多賀城市シルバーヘルスプラザ	多賀城市鶴ヶ谷一丁目6番3号
4	//	宮城県貞山高等学校	多賀城市鶴ヶ谷一丁目10番2号
5	松島町	ホテル 絶景の館	松島町松島字東浜4番地の6
6	七ヶ浜町	学校法人 同性寺学園 汐見台こども園	七ヶ浜町汐見台三丁目3番43号
7	利府町	有料老人ホーム サン・パレ加瀬	利府町加瀬字野中沢48番2号

## 危険物保安部会 5事業所

No.	市町別	事業所名	所在地
1	塩竈市	株式会社ミヤコーバス 塩釜営業所	塩竈市新浜町二丁目3番6号
2	多賀城市	ミライフ東日本株式会社 塩釜灯油センター	多賀城市笠神三丁目1番6号
3	松島町	松島町保健福祉センター どんぐり	松島町根廻字上山王6番地の27
4	七ヶ浜町	株式会社 丸運トランスポート東日本 宮城営業所	七ヶ浜町東宮浜字笠岩16番40号
5	利府町	利府仙台ロイヤルケアセンター	利府町新中道二丁目1番地1

## 2 個人表彰 3名 防火管理部会 1名

No.	市町別	事業所名・氏名	所在地
1	多賀城市	社会福祉法人おひさまと月の里 あかね保育所 中鉢義徳	多賀城市新田字下207

## 危険物保安部会 2名

No.	市町別	事業所名・氏名	所在地
1	塩竈市	有限会社 櫻井住設 櫻井修平	塩竈市北浜一丁目2番33号
2	多賀城市	株式会社YAMANAKA仙台工場 逸見力	多賀城市宮内二丁目1番4号

# 令和 6 年度事業報告

項 目	月 日	内 容	備 考
会 計 監 査	4月11日(木)	令和 5 年度収入支出決算について	ホテルグランドパレス塩釜 奥田、宮田各監事出席 石川監事は4月4日(木)消防本部で実施
役 員 会	4月11日(木)	第 1 回役員会 (1)令和5年度事業報告について (2)令和5年度収入支出決算について 会計監査報告 (3)令和6年度事業計画(案)について (4)令和6年度収入支出予算(案)について (5)令和6年度優良事業所等の表彰について (6)役員(定期)改選(案)について (7)設立30周年記念事業の実施及び実行委員会の 設置について	ホテルグランドパレス塩釜 阿部会長以下役員27名出席
	7月5日(金)	第 2 回役員会 (1)移動研修会(案)について (2)防災講演会(案)について (3)第41回消火技術コンクールへの参画(案)について (4)宮城県石油コンビナート等防災訓練視察研修会 (案)について (5)塩釜地区消防事務組合消防訓練視察研修会(案) について	パレス松洲 阿部会長以下役員20名出席
	12月6日(金)	第 3 回役員会 (1)令和6年度事業中間報告について (2)令和6年度予算執行中間報告について (3)新年研修会(案)について (4)防火防災教室(案)について	ホテル松島大観荘 阿部会長以下役員25名出席
総 会	5月31日(金)	(1)令和 5 年度事業報告について (2)令和 5 年度収入支出決算について 会計監査報告 (3)令和 6 年度事業計画(案)について (4)令和 6 年度収入支出予算(案)について (5)役員(定期)改選(案)について (6)設立30周年記念事業の実施及び実行委員会の 設置について	ホテルグランドパレス塩釜 阿部会長以下役員26名出席 会員45名出席 (意見交換会) 阿部会長以下役員14名出席 会員22名出席
表 彰	5月31日(金)	塩釜地区防災安全協会優良事業所等表彰 (1)事業所表彰 ①防火管理部会 ・社会福祉法人あゆみ会 あゆみ保育園 様 ほか 6 事業所 ②危険物保安部会 ・湊商事株式会社カーケアステーション泉沢 様 ほか 4 事業所	定期総会にて表彰 欠席事業所には事務局から 伝達

項 目	月 日	内 容	備 考
表 彰		(2)個人表彰 ①防火管理部会 ・社会福祉法人 玉川保育園 村上 晃嗣 様 ・医療法人 寶樹会 仙塩総合病院 佐々木 誠治 様 ②危険物保安部会 ・井上米穀店 井上 啓 様 ・門馬商事株式会社 仙台営業所 大槻 喬 様	
	6月27日(木)	(一社)宮城県危険物安全協会連合会会長表彰 優良危険物取扱事業所 ・有限会社 吉本商店 様 ・日本アルコール物流株式会社仙台営業所 様 優良危険物取扱者 ・東亜道路工業株式会社東北支店宮城工場 大木 敏弘 様	ホテルメトロポリタン仙台 危険物安全大会にて表彰 阿部会長ほか受賞事業所 3名出席
県 危 連	5月17日(金)	(一社)宮城県危険物安全協会連合会 第96回理事会	ホテル白萩 阿部会長出席
	6月27日(木)	(一社)宮城県危険物安全協会連合会 第37回定期総会	ホテルメトロポリタン仙台 阿部会長出席
	11月19日(火)	(一社)宮城県危険物安全協会連合会 第97回理事会	ホテル白萩 阿部会長出席
	3月13日(木)	(一社)宮城県危険物安全協会連合会 第98回理事会	ホテル白萩 阿部会長出席
危険物試験 準備講習会	5月29日(水)	第1回講習会 受講者13名(申し込み13名)	多賀城消防署
	8月23日(金)	第2回講習会 受講者40名(申し込み40名)	//
危険物 安全週間	6月2日(日) ～ 6月8日(土)	危険物保安部会事業所へ危険物安全週間推進ポスター及び消防写真新聞を配付したほか、各事業所において看板等を掲示し事故防止の啓発を図った。	危険物保安部会
甲種防火管理 再 講 習	8月2日(金)	受講者24名(申し込み27名)	多賀城消防署
研 修 会	6月27日(木)	危険物安全大会(県危連)	ホテルメトロポリタン仙台 阿部会長ほか会員3名出席
	9月19日(木)	移動研修会(アイリスオーヤマ株式会社 角田I.T.P工場)	阿部会長以下役員・会員 22名参加
	10月3日(木)	第41回消火技術コンクール(雨天のため中止)	加瀬沼公園 会員事業所40チーム出場申込
	10月9日(水)	第41回消火技術コンクール(予備日:雨天のため中止)	加瀬沼公園 会員事業所33チーム出場申込
	10月22日(火)	宮城県石油コンビナート等防災訓練視察研修会(仙台地区)	阿部会長以下役員・会員 33名参加

項 目	月 日	内 容	備 考
研 修 会	11月13日(水)	消防訓練視察研修会 (宮城職業能力開発促進センター「ポリテクセンター宮城」)	阿部会長以下役員・会員 28名参加 うち会員5名が訓練に参加
	2月28日(金)	防火防災教室 演題:「家族を守るおうち防災」 講師:株式会社 うさぎとお絵描き 代表取締役社長 アベ ナオミ 様	ホテルキャッスルプラザ多賀城 阿部会長以下役員・会員 35名参加
講 演 会	11月21日(木)	防災講演会 演題:「災害時の人間の心理と行動 ～人は何を思い、どう行動するのか～」 講師:東北大学災害科学国際研究所 教授 邑本 俊亮 様	七ヶ浜国際村ホール 阿部会長以下役員・会員 50名聴講
	1月17日(金)	新年研修会 演題:「コミュニケーション力向上！ 伝える伝わる声と話し方」 講師:ヴォイス&トーク 代表 赤間 裕子 様	ホテルグランドパレス塩釜 阿部会長以下役員・会員 43名聴講 (意見交換会) 阿部会長以下役員・会員 25名出席 来賓 塩竈市長 佐藤 光樹 様
火 災 予 防 運 動	11月9日(土) ゝ 11月15日(金)	秋の火災予防運動に伴い、各事業所において防火啓発ポスター等を掲示し火災予防思想の普及高揚を図った。	
	3月1日(土) ゝ 3月7日(金)	春の火災予防運動に伴い、各事業所において防火啓発ポスター等を掲示し火災予防思想の普及高揚を図った。	
防 火 標 語 審 査 会	1月30日(木)	応募総数1,426作品 (小学生の部1,221作品、一般の部205作品) 特 選 「火の始末 気に掛け声掛け 再確認」 会社員 眞柄 裕也 さん 入 選 小学生の部3作品、一般の部2作品	消防本部 阿部会長出席
会 報	2月21日(金)	会報第30号の発行	会員5名寄稿
各種団体の 育 成 協 力	通年	(1)民間防火団体の育成協力 (2)(一社)宮城県危険物安全協会連合会事業への協力 (3)(一財)消防試験研究センター宮城県支部の消防設備士、危険物取扱者試験等願書配布事務協力 (4)危険物取扱者保安講習及び受講案内協力	
そ の 他	随時	(2)新規会員の加入促進	2事業所新規加入

令和7年5月28日 提出

塩釜地区防災安全協会  
会長 阿 部 建 夫

## 令和6年度収入支出決算

収入合計 6,093,026 円

支出合計 4,793,925 円

残 高 1,299,101 円

(収 入)

(単位：円 △：減)

科 目	予算現額			収入済額 (B)	予算現額と収入 済額との比較 (B) - (A)	説 明
	当初予算額	補正額 (流用額)	計 (A)			
1 会 費	4,063,000		4,063,000	4,031,000	△ 32,000	防火管理部会 5,000円×319件＝1,595,000円 9,000円× 44件＝ 396,000円 13,000円× 15件＝ 195,000円 17,000円× 11件＝ 187,000円 21,000円× 17件＝ 357,000円 計 406事業所 2,730,000円  危険物保安部会 5,000円×187件＝ 935,000円 9,000円× 6件＝ 54,000円 13,000円× 2件＝ 26,000円 17,000円× 2件＝ 34,000円 21,000円× 12件＝ 252,000円 計 209事業所 1,301,000円
2 事 業 収 入	243,000		243,000	245,900	2,900	
(1) 甲種防火管理 再 講 習	47,000		47,000	48,000	1,000	教材斡旋等 27件
(2) 危険物取扱者 試験準備講習	122,000		122,000	121,900	△ 100	教材斡旋等 合計 53件 第1回 13件 第2回 40件
(3) 試験願書配布 手 数 料	39,000		39,000	39,000	0	(一財)消防試験研究センター
(4) 保安講習等 指 導 事 務	35,000		35,000	37,000	2,000	(一社)宮城県危険物安全協会連合会
3 繰 越 金	1,814,441		1,814,411	1,814,411	0	前年度繰越
4 繰 入 金	0		0	0	0	運営調整基金繰入金
5 その他の収入	589		589	1,715	1,126	預金利子等
合 計	6,121,000	0	6,121,000	6,093,026	△ 27,974	

## (支 出)

(単位：円 △：減)

科 目	予 算 現 額			支出済額 (B)	予算現額と 支出済額と の比較 (A) - (B)	説 明
	当初予算額	補正額 (流用額)	計 (A)			
1 事 業 費	2,469,000	0	2,469,000	2,338,024	130,976	
(1) 防 火 啓 発 費	267,000		267,000	264,670	2,330	消防写真新聞、防火防災啓発DVD購入 秋の火災予防運動ポスター購入 春の火災予防運動ポスター購入
(2) 研 修 費	763,000		763,000	653,118	109,882	移動研修会 石油コンビナート訓練視察研修会 消防訓練視察研修会 防災講演会 新年研修会 防火防災教室
(3) 講 習 会 費	169,000		169,000	151,020	17,980	甲種防火管理者再講習教材費 危険物取扱者試験準備講習教材費
(4) 表 彰 費	107,000		107,000	106,986	14	定例表彰
(5) 情 報 連 絡 費	213,000		213,000	212,230	770	会報第30号、寄稿者謝礼
(6) 負 担 金	250,000		250,000	250,000	0	県危険物連合会会費・塩釜商工会議所会費
(7) 助 成 金	700,000		700,000	700,000	0	塩釜地区防火委員会助成金 (旧名称:塩釜地区少年婦人防火委員会助成金)
2 会 議 費	685,000	0	685,000	586,188	98,812	
(1) 総 会 費	450,000		450,000	388,004	61,996	定期総会
(2) 役 員 会 費	235,000		235,000	198,184	36,816	監査・役員会 (第1回～第3回)
3 事 務 費	967,000	0	967,000	758,693	181,307	
(1) 通 信 費	720,000		720,000	551,029	168,971	各種事業案内・ポスター郵送費等
(2) 消 耗 品 費	245,000		245,000	234,092	10,908	事務用品(トナーインク、封筒、 コピー用紙等)
(3) 備 品 購 入 費	1,000		1,000	0	1,000	
(4) 旅 費	1,000		1,000	572	428	JR運賃
4 事 業 準 備 金	1,000,000		1,000,000	1,000,000	0	運営調整基金積立
5 諸 費	100,000		100,000	84,020	15,980	会費納入カップ手数料、各種代金振込手数料等
6 予 備 費	900,000	0	900,000		900,000	
合 計	6,121,000	0	6,121,000	4,793,925	1,327,075	

令和7年5月28日 提出

塩釜地区防災安全協会

会長 阿 部 建 夫



# 運営調整基金積立状況


(単位:円)


年 度 別	前年度末残高	積 立 金	繰 出 金	年度末残高	備 考
平成11年度	4,815,002	406,508	0	5,221,510	
平成12年度	5,221,510	516,755	0	5,738,265	
平成13年度	5,738,265	516,067	0	6,254,332	
平成14年度	6,254,332	508,507	0	6,762,839	
平成15年度	6,762,839	502,721	0	7,265,560	
平成16年度	7,265,560	202,914	4,000,000	3,468,474	
平成17年度	3,468,474	200,832	0	3,669,306	
平成18年度	3,669,306	120,880	0	3,790,186	
平成19年度	3,790,186	127,614	0	3,917,800	
平成20年度	3,917,800	51,000	0	3,968,800	
平成21年度	3,968,800	50,000	0	4,018,800	
平成22年度	4,018,800	50,000	0	4,068,800	
平成23年度	4,068,800	500,000	0	4,568,800	
平成24年度	4,568,800	1,800,000	0	6,368,800	
平成25年度	6,368,800	500,000	0	6,868,800	
平成26年度	6,868,800	500,000	0	7,368,800	
平成27年度	7,368,800	700,000	5,000,000	3,068,800	
平成28年度	3,068,800	1,334,021	0	4,402,821	(積立金内訳) 設立20周年記念事業決算 剰余金 834,021円 事業準備金 500,000円
平成29年度	4,402,821	500,000	0	4,902,821	
平成30年度	4,902,821	500,000	0	5,402,821	
令和元年度	5,402,821	300,000	0	5,702,821	
令和2年度	5,702,821	0	2,700,000	3,002,821	
令和3年度	3,002,821	2,700,000	0	5,702,821	
令和4年度	5,702,821	500,000	0	6,202,821	
令和5年度	6,202,821	1,000,000	0	7,202,821	
令和6年度	7,202,821	1,000,000	0	8,202,821	




令和7年4月10日

塩釜地区防災安全協会  
会長 阿部建夫 殿

監 事 奥田 洋 

監 事 宮田 静雄 

監 事 志村 保行 

## 会 計 監 査 報 告

塩釜地区防災安全協会会則第8条第3号の規定に基づき、令和6年度  
収入支出の決算について監査を実施したところ、諸帳簿及び関係書類は  
計数的に正確であり、この決算は正当であると認めます。

# 令和7年度事業計画(案)

項 目	月 日	内 容	備 考
会 計 監 査	4月10日(木)	令和6年度収入支出決算について	ホテルグランドパレス塩釜
役 員 会	4月10日(木)	第1回 (1)令和6年度事業報告について (2)令和6年度収入支出決算について 会計監査報告 (3)令和7年度事業計画(案)について (4)令和7年度収入支出予算(案)について (5)令和7年度優良事業所等の表彰(案)について (6)設立30周年記念事業(素案)について (7)役員(補欠)改選(案)について	ホテルグランドパレス塩釜
	7月7日(月) 12月5日(金)	第2回、第3回 総会に付議する事項、その他事業の推進、協会運営管理について必要ある場合に随時開催審議する。	パレス松洲 ホテル松島大観荘
総 会	5月28日(水)	定期総会 (1)令和6年度事業報告について (2)令和6年度収入支出決算について 会計監査報告 (3)令和7年度事業計画(案)について (4)令和7年度収入支出予算(案)について (5)設立30周年記念事業(案)について (6)役員(補欠)改選(案)について	ホテルグランドパレス塩釜
表 彰	5月28日(水) 6月23日(月)	塩釜地区防災安全協会表彰 (一社)宮城県危険物安全協会連合会会長表彰	定期総会にて表彰 ホテル白萩
県 危 連	5月13日(火) 6月23日(月) 10月～11月 3月	理事会(第99回) 定期総会(第38回)、理事会(第100回)、宮城県危険物安全大会 理事会(第101回) 理事会(第102回)	ホテル白萩
講 習 会	8月4日(月) 10月15日(水) 8月1日(金)	危険物取扱者試験準備講習(第1回・乙種第4類) 危険物取扱者試験準備講習(第2回・乙種第4類) 甲種防火管理再講習	多賀城消防署

項 目	月 日	内 容	備 考
研 修 会	9月 10月 10月 11月 2月27日(金) 随時	移動研修会 第42回消火技術コンクール参画 宮城県石油コンビナート等防災訓練視察研修会 消防訓練視察研修会 防火防災教室 法令研修会	加瀬沼公園    ホテルキャッスルプラザ多賀城
講 演 会	11月20日(木) 1月16日(金)	防災講演会 新年研修会(設立30周年記念講演として開催)	七ヶ浜国際村ホール ホテルグランドパレス塩釜
設立30周年 記 念 事 業	1月16日(金)	設立30周年記念事業	ホテルグランドパレス塩釜
危険物安全 週 間 及 び 火 災 予 防 運 動 参 画	6月 11月 3月 随時	危険物安全週間に伴う各種行事への参画 (6月8日(日)～14日(土)) 秋の火災予防運動に伴う各種行事への参画 (11月9日(日)～15日(土)) 春の火災予防運動に伴う各種行事への参画 (3月1日(日)～7日(土)) 関係団体と協力、防火ポスター等を掲示し、積極的に火災予防思想の普及高揚を図る。	危険物保安部会
防 火 標 語 審 査 会	1月29日(木)	塩釜地区防火標語審査会	消防本部
会 報	2月	会報第31号の発行	
各種団体の 育 成 協 力	通年	民間防火団体の育成協力 (一社)宮城県危険物安全協会連合会事業への協力 (一財)消防試験研究センター宮城県支部の消防設備士、 危険物取扱者試験等願書配布事務協力 危険物取扱者保安講習及び受講案内協力	
そ の 他	随時	新規会員の加入促進	

令和7年5月28日 提出

塩釜地区防災安全協会  
会長 阿 部 建 夫

## 令和7年度収入支出予算(案)

収 入 合 計 5,567,000 円

支 出 合 計 5,567,000 円

(収 入)

(単位：円 △：減)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	説 明
1 会 費	4,007,000	4,063,000	△ 56,000	防火管理部会 5,000円×317件=1,585,000円 9,000円× 43件= 387,000円 13,000円× 15件= 195,000円 17,000円× 11件= 187,000円 21,000円× 17件= 357,000円 <hr/> 計 403事業所 2,711,000円  危険物保安部会 5,000円×186件= 930,000円 9,000円× 6件= 54,000円 13,000円× 2件= 26,000円 17,000円× 2件= 34,000円 21,000円× 12件= 252,000円 <hr/> 計 208事業所 1,296,000円
2 事 業 収 入	259,000	243,000	16,000	
(1) 甲種防火管理 再 講 習	60,000	47,000	13,000	教材斡旋 (28名分)
(2) 危険物取扱者 試験準備講習	125,000	122,000	3,000	教材斡旋 (2回合計 54名分)
(3) 試験願書配布 手 数 料	39,000	39,000	0	(一財)消防試験研究センター
(4) 保 安 講 習 等 指 導 事 務	35,000	35,000	0	(一社)宮城県危険物安全協会連合会
3 繰 越 金	1,299,101	1,814,411	△ 515,310	前年度繰越金
4 その他の収入	1,899	589	1,310	預金利子等
合 計	5,567,000	6,121,000	△ 554,000	

## (支 出)

(単位：円 △：減)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	説 明
1 事 業 費	2,134,000	2,469,000	△ 335,000	
(1) 防 火 啓 発 費	138,000	267,000	△ 129,000	消防写真新聞購入 春・秋季火災予防運動ポスター購入
(2) 研 修 費	516,000	763,000	△ 247,000	移動研修会 石油コンビナート訓練視察研修会 消防訓練視察研修会 防災講演会 新年研修会 防火防災教室 法令研修会
(3) 講 習 会 費	184,000	169,000	15,000	甲種防火管理再講習教材費 危険物取扱者試験準備講習教材費
(4) 表 彰 費	110,000	107,000	3,000	定例表彰
(5) 情 報 連 絡 費	236,000	213,000	23,000	会報第31号発行
(6) 負 担 金	250,000	250,000	0	県危険物連合会・塩釜商工会議所
(7) 助 成 金	700,000	700,000	0	塩釜地区防火委員会助成金
2 会 議 費	675,000	685,000	△ 10,000	
(1) 総 会 費	450,000	450,000	0	定期総会
(2) 役 員 会 費	225,000	235,000	△ 10,000	監査・役員会(第1回～第3回)
3 事 務 費	860,000	967,000	△ 107,000	
(1) 通 信 費	675,000	720,000	△ 45,000	各種案内・ポスター郵送料等
(2) 消 耗 品 費	164,000	245,000	△ 81,000	事務用品(トナーインク、コピー用紙等)
(3) 備 品 購 入 費	20,000	1,000	19,000	トランシーバー修理費等
(4) 旅 費	1,000	1,000	0	各種連絡旅費
4 事 業 準 備 金	1,000,000	1,000,000	0	運営調整基金積立
5 諸 費	100,000	100,000	0	年会費カップ収納手数料、慶弔費等
6 予 備 費	798,000	900,000	△ 102,000	
合 計	5,567,000	6,121,000	△ 554,000	

※予算の補正及び流用については、会長(役員会)に一任するものとする。

令和7年5月28日 提出

塩釜地区防災安全協会

会長 阿 部 建 夫

# 運営調整基金積立状況(案)

(単位:円)

年 度 別	前年度末残高	積 立 金	繰 出 金	年度末残高	備 考
平成11年度	4,815,002	406,508	0	5,221,510	
平成12年度	5,221,510	516,755	0	5,738,265	
平成13年度	5,738,265	516,067	0	6,254,332	
平成14年度	6,254,332	508,507	0	6,762,839	
平成15年度	6,762,839	502,721	0	7,265,560	
平成16年度	7,265,560	202,914	4,000,000	3,468,474	
平成17年度	3,468,474	200,832	0	3,669,306	
平成18年度	3,669,306	120,880	0	3,790,186	
平成19年度	3,790,186	127,614	0	3,917,800	
平成20年度	3,917,800	51,000	0	3,968,800	
平成21年度	3,968,800	50,000	0	4,018,800	
平成22年度	4,018,800	50,000	0	4,068,800	
平成23年度	4,068,800	500,000	0	4,568,800	
平成24年度	4,568,800	1,800,000	0	6,368,800	
平成25年度	6,368,800	500,000	0	6,868,800	
平成26年度	6,868,800	500,000	0	7,368,800	
平成27年度	7,368,800	700,000	5,000,000	3,068,800	
平成28年度	3,068,800	1,334,021	0	4,402,821	(積立金内訳) 設立20周年記念事業決算 剰余金 834,021円 事業準備金 500,000円
平成29年度	4,402,821	500,000	0	4,902,821	
平成30年度	4,902,821	500,000	0	5,402,821	
令和元年度	5,402,821	300,000	0	5,702,821	
令和2年度	5,702,821	0	2,700,000	3,002,821	
令和3年度	3,002,821	2,700,000	0	5,702,821	
令和4年度	5,702,821	500,000	0	6,202,821	
令和5年度	6,202,821	1,000,000	0	7,202,821	
令和6年度	7,202,821	1,000,000	0	8,202,821	
令和7年度	8,202,821	1,000,000	6,000,000	3,202,821	年度末残高については、 見込額

## 設立30周年記念事業(案)について

令和7年5月16日をもって、設立30周年を迎えた当協会の記念事業について提案する。

令和7年5月28日 提出

塩釜地区防災安全協会  
会長 阿 部 建 夫

### 1 記念事業の概要(案)について

- (1) 開催日 令和8年1月16日(金)
- (2) 会場 ホテルグランドパレス塩釜
- (3) 記念式典 記念表彰、記念品贈呈等
- (4) 記念講演 新年研修会に替えて実施
- (5) 記念祝賀会 来賓及び会員
- (6) その他 塩釜地区防災安全協会ホームページを開設  
令和6年能登半島地震に係る災害義援金の贈呈  
令和6年能登豪雨に係る災害義援金の贈呈  
令和7年大船渡市林野火災に係る災害義援金の贈呈

### 2 収入支出予算(案)について

- (1) 収入 6,000,000円
- (2) 支出 6,000,000円
  - 内訳 事業費 5,100,000円
  - 会議費 100,000円
  - 事務費 85,000円
  - 予備費 715,000円

※ 詳細は別紙「設立30周年記念事業収入・支出予算書(案)」参照

### 3 記念事業の詳細及び運営について

設立30周年記念事業実行委員会において、引き続き検討することとする。



## 設立30周年記念事業収入・支出予算(案)

収 入 合 計      6,000,000 円  
支 出 合 計      6,000,000 円

(収 入)

(単位：円 △：減)

科 目	30周年記念事業 予算額	20周年記念事業 予算額	比 較	説 明
1 事業準備金	6,000,000	5,000,000	1,000,000	運営調整基金繰入
2 その他の収入	0	0	0	
合 計	6,000,000	5,000,000	1,000,000	

(支 出)

(単位：円 △：減)

科 目	30周年記念事業 予算額	20周年記念事業 予算額	比 較	説 明
1 事業費	5,100,000	4,350,000	750,000	
(1) 祝賀会費	400,000	700,000	△ 300,000	式典・祝賀会経費
(2) 表彰費	160,000	150,000	10,000	表彰楯等
(3) 記念品費	3,600,000	3,100,000	500,000	記念品購入
(4) 謝礼金	340,000	300,000	40,000	講演会、アトラクション謝礼
(5) ホームページ開設費	100,000	—	100,000	初期費用、1年間分月々費用
(6) 災害義援金贈呈	500,000	—	500,000	能登地震20万円、能登豪雨20万円、 大船渡市林野火災10万円
(7) 旅 費	0	100,000	△ 100,000	(削除)
2 会議費	100,000	100,000	0	
(1) 実行委員会費	100,000	100,000	0	実行委員会経費
3 事務費	85,000	290,000	△ 205,000	
(1) 通信費	80,000	250,000	△ 170,000	式典・祝賀会案内等
(2) 雑 費	5,000	40,000	△ 35,000	
4 予備費	715,000	260,000	455,000	
合 計	6,000,000	5,000,000	1,000,000	

※予算の補正及び流用については、会長(役員会)に一任するものとする。

## 設立30周年記念事業実行委員会実施状況及び実施計画

項 目	月 日	内 容	備 考
実行委員会	令和6年 7月5日(金)	第1回実行委員会 (1)設立30周年記念事業の概要（素案）について (2)今後のスケジュール（案）について (3)その他	パレス松洲 米澤委員長以下4名出席
	12月6日(金)	第2回実行委員会 (1)設立30周年記念事業の概要（素案）について （継続審議） (2)今後のスケジュール（案）について (3)その他	ホテル松島大観荘 米澤委員長以下6名出席
	令和7年 4月10日(木)	第3回実行委員会 (1)設立30周年記念事業（案）について (2)記念事業運営要領（案）について (3)今後のスケジュール（案）について (4)その他	ホテルグランドパレス塩釜 米澤委員長以下4名出席
	随時	第4回実行委員会～	
設立30周年 記 念 事 業	令和8年 1月16日(金)	設立30周年記念事業 (1)記念式典 記念表彰 記念品贈呈 その他 (2)記念講演 (3)記念祝賀会	ホテルグランドパレス塩釜

## 役員(補欠)改選(案)について

塩釜地区防災安全協会会則第6条、第7条及び第9条に基づく役員の改選について提案する。

令和7年5月28日 提出

塩釜地区防災安全協会  
会長 阿 部 建 夫

※ 塩釜地区防災安全協会会則抜粋

(役 員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長        1名
- (2) 副会長       2名
- (3) 理 事       30名以内 (会計理事 1名含む)
- (4) 監 事       3名

(役員の選任)

第7条 理事は、総会において会員中より選出し、会長、副会長、監事は理事の中から互選する。

(任 期)

第9条 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠役員の任期は、前任者の残任期間とする。

# 塩釜地区防災安全協会役員(案)

(令和7年5月28日 敬称略)

役 職	氏 名	事 業 所 名
会 長	花 淵 豊	東陽防災設備(株)
副 会 長 防火管理部会長	米 澤 彰	(株)共和電業多賀城営業所
副 会 長 危険物保安部会長	高 橋 利 滋	大郷運輸(株)
副 部 会 長 防火管理部会	磯 田 光 貴	松島国際観光(株)ホテル松島大観荘
副 部 会 長 危険物保安部会	伊 藤 幸 夫	東北ドック鉄工(株)
副 部 会 長 防火管理部会	菅 原 宏 和	(株)白寿殿
副 部 会 長 危険物保安部会	宮 田 静 雄	出光興産(株)塩釜油槽所
会 計 理 事	藤 田 金 広	(医)社団赤石会 赤石病院
理 事	阿 部 勘九郎	東日本自動車学校
理 事	大 里 伸 洋	塩釜ガス(株)
理 事	佐 藤 賢 一	(医)菅野愛生会 緑ヶ丘病院
理 事	小 川 宏 樹	日本農産工業(株)塩釜工場
理 事	大 久 信 広	塩釜商工会議所
理 事	庄 司 善 浩	(株)アイザワ
理 事	西 田 忠 仁	カメイ(株)宮城支店塩釜営業所
理 事	大 泉 誠	東西オイルターミナル(株)塩釜油槽所
理 事	山 鹿 実	ソニーストレージメディア(株)
理 事	茂 木 明 浩	東北電機製造(株)
理 事	大 泉 運三郎	ホテルキャッスルプラザ多賀城
理 事	横 山 好 美	東北緑化環境保全(株)環境分析センター
理 事	武 山 竜 也	カメイ物流サービス(株)
理 事	山 下 直 人	E N E O S (株)仙台製油所
理 事	原 田 篤	(株)ニヤクコーポレーション東北支店多賀城事業所
理 事	田 辺 正 樹	結城運輸倉庫(株)仙台支店仙台営業所
理 事	稲 富 慶 雲	(宗) 瑞 巖 寺
理 事	丸 山 泰 弘	宮城県市町村職員共済組合保養所パレス松洲
理 事	児 玉 昭 宏	東北電力(株)仙台火力発電所
理 事	伊 藤 隆 義	東北発電工業(株)利府製作工場
理 事	小 山 智 久	東日本旅客鉄道(株)新幹線総合車両センター
監 事	奥 田 洋	理研食品(株)仙台新港工場
監 事	鈴 木 重 和	志波彦神社・鹽竈神社
監 事	志 村 保 行	日本アルコール販売(株)仙台支店

計32名

## 役員（補欠）改選（案）一覧

(敬称略)

現 役 職	新 役 職
会長 阿部建夫 (旭興産株)	(勇退)
防火管理部会副部会長 花淵 豊 (東陽防災設備株)	会長
危険物保安部会副部会長 鈴木 哲夫 (出光興産株)貞山塩釜油槽所)	(勇退) 出光興産株の塩釜油槽所と貞山塩釜油槽所の 統合により、新たに塩釜油槽所となるため。
理事 鈴木 重和 (志波彦神社・鹽竈神社)	監事
理事 菅原 宏和 (株白寿殿)	防火管理部会副部会長
監事 宮田 静雄 (出光興産株)塩釜油槽所)	危険物保安部会副部会長 出光興産株の塩釜油槽所と貞山塩釜油槽所の 統合により、新たに塩釜油槽所となるため。
会員 結城運輸倉庫株)仙台支店仙台営業所 所長 田辺 正樹	理事 新たに役員として就任

# 塩釜地区防災安全協会会則

## 第1章 総 則

(名 称)

第1条 本会は、塩釜地区防災安全協会と称する。

(事務所)

第2条 本会の事務所を塩釜地区消防事務組合消防本部内に置く。

(目 的)

第3条 本会は、会員相互の防火思想の普及高揚をはじめ、事業所の防災業務関係者に対する教育訓練指導等により、消防施設の充実並びに安全管理の徹底を期し、各事業所の発展と会員相互の融和親睦を図り、もって社会公共の福祉の増進に寄与することを目的とする。

(事 業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 防火知識及び危険物災害予防思想の普及に関する事項
- (2) 防火管理者及び危険物取扱者としての職務知識及び技術の研究に関する事項
- (3) 火災等の原因及び損害結果を基礎とした予防対策に関する事項
- (4) 講演会及び講習会等の開催に関する事項
- (5) 参考資料、ポスター等の発行及び消防情報に関する事項
- (6) 会員相互の連絡協調に関する事項
- (7) 表彰に関する事項
- (8) その他、本会目的を達成するために必要な事項

## 第2章 会 員

(会 員)

第5条 会員は次の二種とし、本会の目的に賛同する事業所及び個人をもって組織する。

- (1) 防火管理部会
- (2) 危険物保安部会

2 入退会は、所定の手続きをもっておこなうものとする。

(役 員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 理 事 30名以内（会計理事 1名含む）
- (4) 監 事 3名

(役員を選任)

第7条 理事は、総会において会員中より選出し、会長、副会長、監事は理事の中から互選する。

(職 務)

第8条 役員の任務は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、本会を代表して会務を総理し、総会及び役員会を招集する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。
- (3) 理事は会務を処理し、会計理事は経理事務を掌り、監事は会計監査をする。

(任 期)

第9条 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠役員の任期は、前任者の残任期間とする。

(名誉会長)

第10条 本会に名誉会長を置くことができる。

2 名誉会長は役員会において推薦し、総会に諮りこれを推戴する。

(顧問および参与)

第11条 本会に顧問及び参与を置くことができる。

2 顧問及び参与は、塩釜地区消防事務組合消防本部または本会に関係のある団体及び法人から、役員会からの議決を経て会長が委嘱する。

3 顧問および参与は、会長の諮問に応じ役員会に出席して、意見を述べることができる。

## 第3章 事 務 局

(事務局)

第12条 事務局の構成員は、次のとおりとする。

- (1) 事務局長 1 名
- (2) 事務局員 若干名

## 第4章 会 議

### (会 議)

第13条 本会の会議は、次のとおりとする。

- (1) 定期総会
- (2) 臨時総会
- (3) 役員会

### (総 会)

第14条 定期総会は、年1回開会し、次に掲げる事項を議決する。

- (1) 予算及び決算の承認に関する事項
- (2) 事業計画及び事業報告の承認に関する事項
- (3) 会則の改廃に関する事項
- (4) 理事及び監事の選出に関する事項
- (5) その他重要事項

2 臨時総会は、必要に応じて会長が招集する。

### (役員会)

第15条 役員会は必要に応じて会長が招集する。

2 役員会は、次の事項を審議し決定する。

- (1) 総会に提出すべき議案に関する事項
- (2) 事業の運営に関する事項
- (3) その他会長が必要と認めた事項

### (議 会)

第16条 会議の議決は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

2 総会の議長は出席会員の中より選出する。

## 第5章 会 費

### (会 費)

第17条 会員は、別に定める会費を5月末までに納入するものとする。



## 第6章 会計及び帳簿

(運営費)

第18条 本会の運営費は、会費及び寄付金、その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第19条 本会の会計は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

(帳 簿)

第20条 本会に帳簿を備える。

- (1) 会 員 名 簿
- (2) 役 員 名 簿
- (3) 現金出納簿
- (4) 備 品 台 帳
- (5) 関係書類綴

## 第7章 補 則

(補 則)

第21条 この会則の実施に関し必要な事項は、役員会の承認を経て会長がこれを定める。

## 附 則

- 1 この会則は、平成7年4月1日より適用し、会計年度も平成7年4月1日より適用する。
- 2 合併以前の塩釜地区防火管理者協議会及び塩釜地区危険物安全協会の財産及び権利義務は、塩釜地区防災安全協会が一切を承継する。
- 3 合併以前の塩釜地区防火管理者協議会及び塩釜地区危険物安全協会の会員は、塩釜地区防災安全協会の成立とともにその会員となる。
- 4 現役員は、平成7年度まで引き継ぐ。ただし、同年度まで会長代行をおくことができる。

# 会 費

## ○防火管理部会会員

防 火 管 理 部 会					
区 分	収容人員・従業員		対象物合計延面積		金 額
1－防A	150人未満		1,000㎡未満		5,000円
1－防B	150人以上	350人未満	1,000㎡以上	2,000㎡未満	9,000円
1－防C	350人以上	500人未満	2,000㎡以上	3,000㎡未満	13,000円
1－防D	500人以上	1,000人未満	3,000㎡以上	5,000㎡未満	17,000円
1－防E	1,000人以上		5,000㎡以上		21,000円

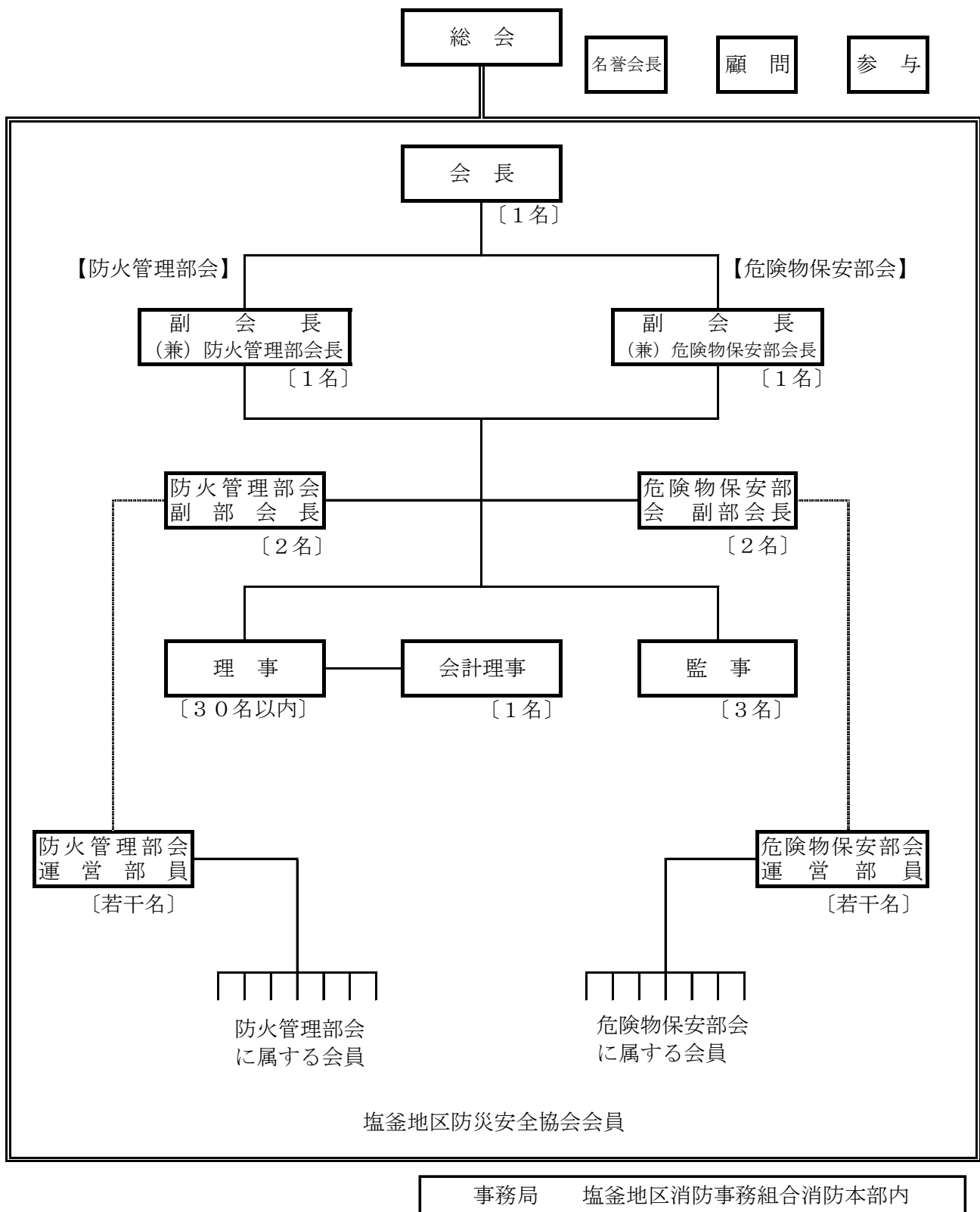
## ○危険物保安部会会員

危 険 物 保 安 部 会				
区 分	危 険 物 施 設 許 可 施 設 数			金 額
1－危A	5施設未満			5,000円
1－危B	5施設以上 10施設未満			9,000円
1－危C	10施設以上 15施設未満			13,000円
1－危D	15施設以上 25施設未満			17,000円
1－危E	25施設以上(コンビナート地区内含む)			21,000円

## 備 考

1. 防火対象物は消防法第8条に定める対象物をいう。
2. 危険物施設は消防法第11条に定める製造所等をいう。
3. 本会費の適用は、平成17年4月1日現在で既加入事業所とし、新規に加入する事業所も同様とする。
4. 防火管理部会、危険物保安部会の両方に加入する場合は、主事業を上記表の基準の会費とし、副事業については、一律5,000円とする。
5. 公共施設については、上記表にかかわらず5,000円とし、防火管理部会、危険物保安部会の両方に加入する場合は10,000円とする。

## 塩釜地区防災安全協会組織図



# 塩釜地区防災安全協会表彰規約

(趣 旨)

第1条 塩釜地区防災安全協会会則第4条第7号の表彰については、この規約の定めるところによる。

(表彰の対象事績)

第2条 表彰を受けるものの範囲は、次に掲げる事項について功労があると認められる個人または団体とする。

- (1) 防火管理者または危険物取扱者として他の会員の模範と認められるもの。
- (2) 本会の運営、事業推進に寄与したもの。
- (3) 水火災に対し、特に功労があると認められるもの。
- (4) 創意工夫により防災上、有益な改良考案をしたもの。
- (5) その他特に表彰に値すると認められるもの。

(被表彰者の推薦)

第3条 被表彰者は、会員から推薦されたものの中から、役員会において選考し、決定する。  
2 被表彰者を推薦する場合は、別記様式による表彰推薦書を提出しなければならない。

(表彰日)

第4条 表彰は定例総会において、表彰状並びに記念品を授与して行う。ただし、臨時に表彰することができる。

(追 彰)

第5条 表彰を受ける者が、表彰前に死亡し、または退職したときは、死亡または退職の日にさかのぼって表彰する。

# 令和6年 火災・救急統計

## 1 火災件数

(△：減・単位：件)

市 町 別	令和6年	令和5年	比 較
塩 竈 市	17	15	2
多賀城市	15	12	3
松 島 町	7	6	1
七ヶ浜町	2	8	△ 6
利 府 町	12	5	7
合 計	53	46	7

## 2 救急出場件数

(△：減・単位：件)

市 町 別	令和6年	令和5年	比 較
塩 竈 市	3,533	3,602	△ 69
多賀城市	3,142	3,247	△ 105
松 島 町	1,077	1,011	66
七ヶ浜町	902	942	△ 40
利 府 町	1,845	1,835	10
そ の 他	6	6	0
合 計	10,505	10,643	△ 138

(△：減・単位：件)

### 火災種別ワースト

	令和6年	前年比
第1位 建 物	27	△ 2
第2位 その他	21	6
第3位 車 両	5	4

(△：減・単位：件)

### 救急事故種別順位

	令和6年	前年比
第1位 急 病	7,437	△ 244
第2位 一般負傷	1,478	15
第3位 転院搬送	898	37
第4位 交通事故	390	△ 8

(△：減・単位：件)

### 火災原因ワースト

	令和6年	前年比
第1位 放火・放火疑い	10	2
第2位 電気関係	9	△ 2
第3位 たばこ	8	2
第4位 こんろ <small>(天ぷら鍋 放置含む)</small>	4	4

#### 【火災】

前年と比較すると7件の増加で、これはおおよそ7日に1件の割合で火災が発生していることになる。初期消火は53件中37件（69.8%）で実施され、うち26件（70.3%）が消火に成功している。

#### 【救急】

前年と比較すると、出場件数で138件減少している。これは1日平均約29回救急車が出勤し、住民の約18人に1人の割合で救急搬送されたことになる。